

三河湾

8月25日の調査結果を図1に示しました。前回調査（8月20日）で渥美湾湾奥北部に分布していた貧酸素水塊は渥美湾の広い範囲に拡大していました。知多湾では貧酸素水塊が解消した状態が継続していました。

三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ（蒲郡沖）において、8月20日以降、中層にあった貧酸素水塊が消失する一方で、25日には底層に新たな貧酸素水塊が形成されていました（図2）。

上下層間での水温・塩分格差が縮小傾向にあり、上下層の混合が起りやすくなってきていますので、今後は苦潮の発生に注意が必要です。貧酸素水塊の周辺で強風が一定方向に連吹する場合は気を付けてください。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	25.7~29.9	25.4~30.5
底層	19.8~24.8	31.0~33.6

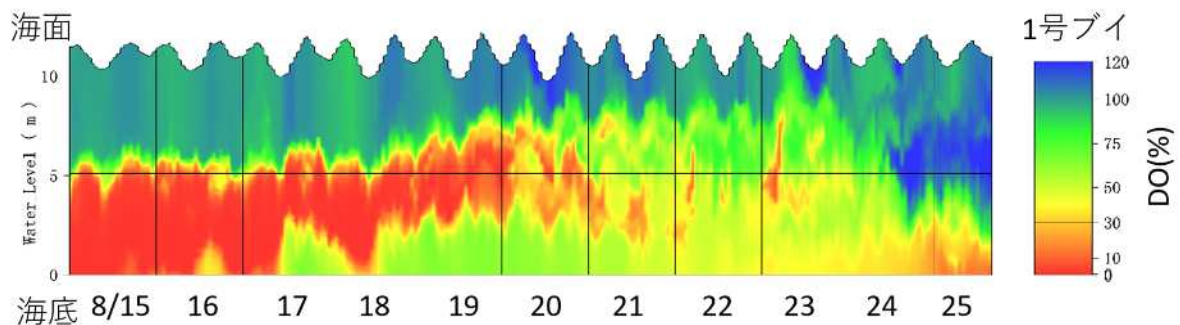


図2 溶存酸素飽和度（DO）の経時変化（三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ）

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況（図3）

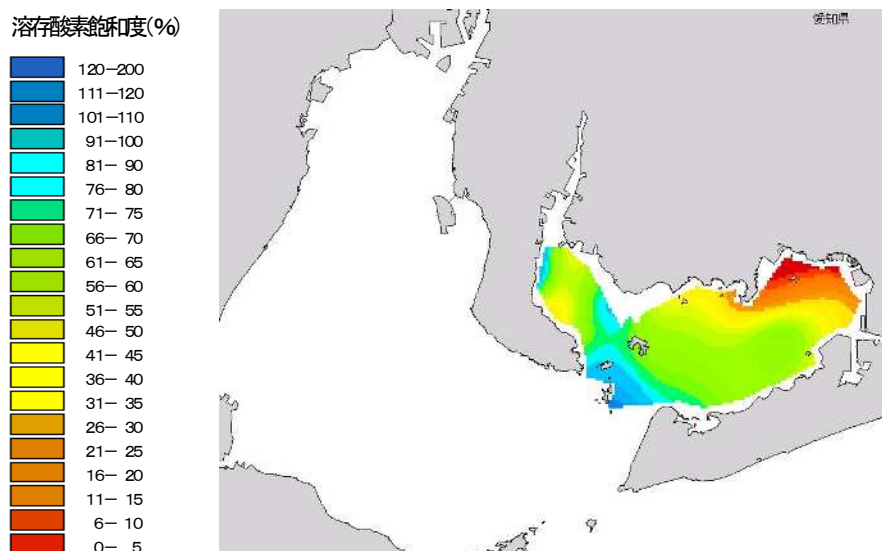


図3 令和2年8月20日（三河湾）